岩手県立盛岡農業高等学校

令和7年度 年間指導計画

整理番号 85

A科:動物科学科　B科:植物科学科　C科:食品科学科　D科:人間科学科　E科:環境科学科

教 科	農業	科 目	農業と環境	単位数	2	学年・学科	1学年・D科
教科書	実教出版「農業と環境」	副教材	農業と環境学習ノート				

学習目標	○農業生物の育成と環境の保全についての体験的、探究的な学習を通して、農業及び環境に基礎的な知識と技術を身に付け、農業の各分野で活用できる科学的思考力と課題解決能力を育成します。
学習方法	農業生物の栽培や加工などの実習及び講義をとおして、農業と環境の関わりを理解し、農業の基礎・基本を習得します。 「農業と地域課題」をテーマとする研究に取り組み、成果をまとめ、科学的思考力や課題解決能力を養います。

学習評価		評価の観点	評価の観点の趣旨
	a	知識・技能 （専門教科は知識・技術）	農業及び環境に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、農業の意義や役割を理解している。 農業に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。
	b	思考・判断・表現	課題解決型研究に取り組み、科学的に判断する能力を身につけ、表現することができる。
	c	主体的に学習に取り組む態度	農業生物の育成と環境の保全について興味関心をもち、課題を発見し解決するために、主体的に取り組もうとする態度を身に付けている。

		重み付け	考査	考査外
前期中間		100%	40%	60%
	知識・技能(技術)	40%	20%	20%
	思考・判断・表現	30%	15%	15%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	5%	25%
前期末		100%	40%	60%
	知識・技能(技術)	40%	20%	20%
	思考・判断・表現	30%	15%	15%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	5%	25%
後期中間		100%	40%	60%
	知識・技能(技術)	40%	20%	20%
	思考・判断・表現	30%	15%	15%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	5%	25%
後期末		100%	40%	60%
	知識・技能(技術)	40%	20%	20%
	思考・判断・表現	30%	15%	15%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	5%	25%

学期	単元名 （題材）	学習内容 （小単元）	評価の観点 a	評価の観点 b	評価の観点 c	単元の評価規準	評価方法
前期中間	農業と環境を学ぶ	農業学習の学習方法や農業クラブについて学びます。	○			農業に関する基礎的・基本的な知識を理解している。農作物を適切に栽培することができる。	授業ノート 授業プリント 小テスト 実習レポート 授業態度 栽培技術 定期考査
	私たちの暮らしと農業・農村	人間と植物・動物とのかかわりについて学びます。		○		農作物の栽培をとおし、課題を見つけ解決するための方法を考えることができる。	
	栽培と飼育の基礎	作物の特性と栽培のしくみについて学びます。			○	農業と環境について興味関心を持ち、農業の役割を探求しようとしてる。	
	栽培・飼育と環境のプロジェクト	スイートコーン・ダイズ・スイカ・トマト・ジャガイモの栽培研究に取り組みます。					
前期末	栽培の方法について	作物をとりまく環境とその管理について学びます。	○			作物の種類や特性及び繁殖方法を理解し、適切に育てることができる。	授業ノート 授業プリント 小テスト 実習レポート 授業態度 栽培技術 定期考査
	栽培・飼育と環境のプロジェクト	スイートコーン・ダイズ・スイカ・トマト・ジャガイモ・ハクサイ・ダイコンの栽培研究に取り組みます。		○		作物の繁殖方法について、その植物にふさわしい繁殖方法を考えることができる。	
					○	作物について興味・関心を持ち、栽培方法や特性について探求しようとしている。	
後期中間	栽培・飼育と環境のプロジェクト	ハクサイ・ダイコン・ダイズの栽培と利用について研究します。	○			栽培環境が農業生物の生育に影響を及ぼすことを理解し、状況に応じて適切に栽培することができる。	授業ノート 授業プリント 小テスト 実習レポート 授業態度 栽培技術 定期考査
				○		栽培研究の結果を科学的に判断し、成果と課題をまとめあげることができる。	
	私たちの暮らしと飼育	農業農村の役割について学びます。			○	農業・農村の社会的な役割と暮らしの関わりについて探求しようとしている。	
後期末	私たちの暮らしと飼育	これからの社会と農業・農村について学びます。	○			プロジェクト学習を理解し、課題解決技術を適切に活用できる。	授業ノート 授業プリント 小テスト 実習レポート 授業態度 栽培技術 定期考査
	学習のまとめ	学習記録を科学的に分析し、プロジェクト学習をまとめます。		○		栽培研究の結果を科学的に判断し、成果と課題をまとめあげることができる。	
					○	食と農業について興味・関心を持ち、農業・農村の社会的な役割と暮らしの関わりを探求しようとしている。	